

西小は 大きな 家族

Family

～校長のたわいもない独り言・その2～

令和元年 11 月 18 日 (月) No.39

発行人

やべっ、風邪ひいた(T_T)。でも薬は飲みたくない～の川崎先生。

■授業参観&講演会 11/12 (火) ■

★1年生&2年生は体育館で親子競技。これはあれですね、運動会の時に6年生がやった、まるでカオスの奪い合う競技の柔らかバージョン。お父さんお母さん方も子どもに合わせてゆるやかに競技。そのやさしい笑顔がなんとも素敵。

★3年生はお米パーティ+学習発表会。おにぎり食べながらの発表会はなんともアットホーム。塩にぎりっておいしいんだよね。川崎はコンビニで2つ買う内の一つは必ず塩にぎり♥。

★4年生は、これもまた収穫した小麦を使ったホットケーキ作り。もちろんこの学年にはその道のプロがいるので超安心。給食の後だったけど、やっぱりケーキは別腹です。

★5年生は、伊奈ヶ湖学習の発表会。しかしめっちゃすごい質問意見が連発。これこれ、この本気のやり取りがお互いを高め合う。すごいぞ5年生。

★6年生は、修学旅行の学習&面白出来事&俳句の発表会。笑い声が響くととても楽しい発表会。俳句の発表には何と大太鼓を合図に使うと言う、とっても凝った演出が6年生らしい。

★そして文化部主催の講演会は、南アルプス市でこの人を知らなければ”もぐり”と言われる文化財課の「保阪太一」氏による、西地区の「えっへん」紹介シリーズ。もともと山梨の人間ではない彼が、ここまで南アルプスを、それも西地区を褒め称えてくれること、なんともありがたく、そして幸せ♥。これを学ぶことのできる西小の子どもたちもとても幸せ♥

●高尾”穂見神社”の夜祭り 11/22 (金) ~23 (土) ●

今年もやってきました「高尾の夜祭り」。人里離れた山奥の神社が、夜中にたくさんの人でにぎわうと言う、いわゆる奇祭。今はすごく人気も出て、県内外から多くの人が参拝に訪れる。時間帯によっては(7時~8時頃)車が駐車場に入れず、長い数珠つなぎになるほどの人気。また曲輪田から山間の古道を登ってくる”提灯行列ツアー”もあり、こちらも大人気だという。聞くところによると数百人申し込みがあったとか。

暗くなって穂見神社に近づくと、ぼんやり浮かぶ灯籠の灯りや、境内から聞こえてくる神楽の笛・太鼓、そして巫女の舞の音楽。このなんとも神秘的な雰囲気には、何度来てもワクワク・ドキドキする。階段を上がり境内に近づく。左手には勇壮な神楽殿があり、様々なお面をつけた神たちの太神楽が舞われている。右手には、西小の子どもたちを中心にした巫女が浦安の舞を舞っている。思わず足を止めて見入ってしまう。拝殿に向かいお参りをすると、左右にはかわいらしい狛犬が。これもこの神社の特徴か。境内の一角には左甚五郎作と言われる木彫りの白馬もある。そうこうしているうちに、祭りが一番盛り上がる場面がやってくる。軽妙な音楽に合わせて登場してくる”狐”たち。この中の子狐は西小の子どもたち。この狐たちがモチやお菓子を参拝者に向かって投げってくる。ここからは奪い合い(^_^;)。老いも若いもただただ一心不乱に捨てる。神秘さの中に、楽しさもあり、夜が更けるまで祭りは多くの人で盛り上がる。今年も行きます。